

**日本共産党不正追及**

弁護士ら

**成臨興業(株)と同法人前代表を刑事告発**



告発内容を記者発表。正面左から石塚・竹嶋・園田の各弁護士、森市議、杉本県議、谷川・大脇・入江の各市議。



白煙を上げる宮ヶ谷最終処分場

8月13日、夢前町での産廃反対運動が広がる中で日本共産党に寄せられた動画映像などをもち、市内在住男性が弁護士(姫路総合法律事務所)を代理人として成臨興業(株)(代表取締役社長岩田孝成)と同法人前代表の岩田慎也氏を刑事告発しました。

告発要旨は、成臨興業が運営する ①姫路市の立ち入り検査 ②姫路市打越にある宮ヶ谷安定型産業廃棄物最終処分場において ③搬入不可品目を搬入不可だと解しているが大量に受け入れ、埋め立てていること。などです。

**夢前町での、産廃建設を認めるわけにはいきません**

被告発人である成臨興業前代表の岩田慎也氏は夢前町前之庄地域で国内最大級規模(容量500万㎡、東京ドーム4個分)の産廃処分場建設計画を進めてきました。これまで成臨興業は夢前町での住民説明会で「宮ヶ谷処分場で搬入不可品目を受け入れたことはない」などと全く事実と違う住民説明を繰り返し行っています。建設を認める訳にはいきません。

**搬入不可品目を大量に埋め立て**

成臨興業が運営する宮ヶ谷最終処分場は廃プラスチック、ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず、がれき類のいわゆる安定3品目を埋め立てる安定型最終処分場です。ですから、施設構造は素掘りの穴に直接廃棄物を埋め立て、廃棄物に触れた雨水は排水処理をされないまま地下水や河川に放流されるという仕組みになっています。

安定型処分場とは搬入される廃棄物が化学的に安定し、有害物質を含まない廃棄物を埋め立てる最終処分場です。ですから、施設構造は素掘りの穴に直接廃棄物を埋め立て、廃棄物に触れた雨水は排水処理をされないまま地下水や河川に放流されるという仕組みになっています。



しかし、宮ヶ谷最終処分場に搬入されている廃棄物は写真下にあるように大量の有機物が化学分解する事によって臭い黒い煙を発生し、白い煙とガスが散らばっています。有機物が雨水などに侵食され嫌気性分解が始まると可燃性ガスであるメタンガスも発生します。違法操業をしている安定型処分場では有機物の燃焼による火災が多発しています。本来、安定型処分場で法令順守の管理運営を行っていればこのような事は起こりません。

写真は7月5日のものですが、7月1日ごろ姫路市から成臨興業に対して7月10日に処分場内への立ち入り検査に入る旨の事前通告がされています。

姫路市の立ち入り検査を前に処分場内の搬入不可品目をパワーショベルで掘り返し、姫路市の検査の及ばない場所へ搬入不可品目を隠ぺいしています。意図的に搬入不可品目を埋め立てていた事は明らかです。

**市長あてに要望書も提出**

上記の事実行為をもとに日本共産党県・市議団は姫路市長宛てに以下3点の要望書を提出しました。(要旨) ①姫路市から刑事告発を行うこと ②速やかに立ち入り検査を実施し、ボーリング調査・ガス検査・水質検査を行い搬入不可品目や有害物質が確認された場合には全量撤去など健康上の被害防止、環境汚染防止のための措置命令を発すること ③法令違反行為については厳正な処分を行うこと。

**公約実現めざしてがんばります**

市議員  
**大脇 和代**



市議員  
**谷川 まゆみ**



市議員  
**森 ゆき子**



市議員  
**入江 次郎**

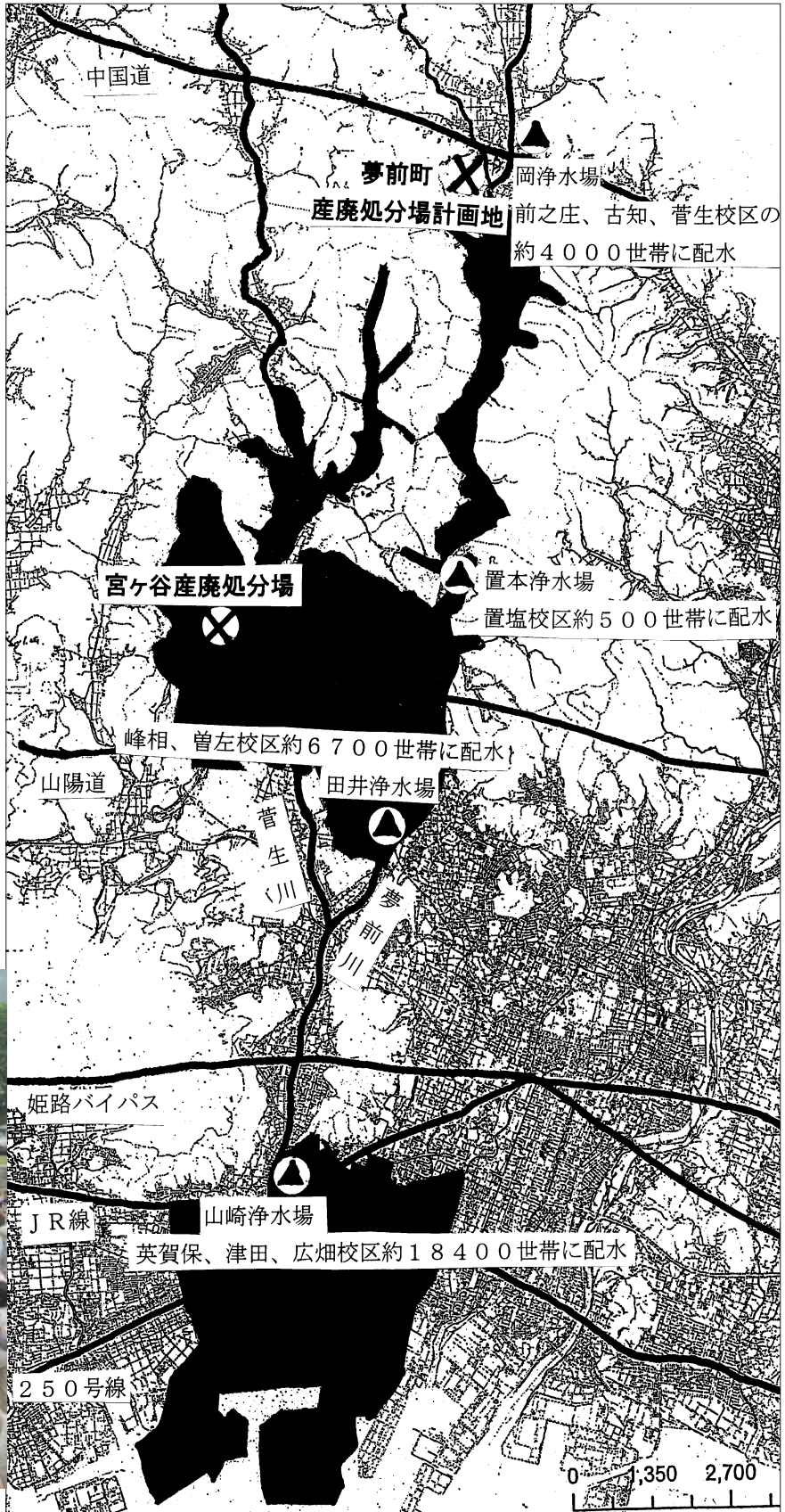




# 夢前川は

夢前町を含め英賀保・広畑・津田・峰相・曾左校区など

# 市内全域の貴重な水道水源



## 市民3万世帯の 水道水源になっている夢前川

夢前川には4つの浄水場があり市民約3万世帯の貴重な水道水源になっています。  
(右図参照。黒塗り部分が排水地域)  
上流から岡浄水場(前之庄、古知、菅生校区の4000世帯に配水) 置本浄水場(置塩校区、500世帯に配水) 田井浄水場(峰相、曾左校区、6700世帯に配水) 山崎浄水場(英賀保、広畑、津田校区18400世帯に配水)があります。

明石市では産廃処分場の下流9キロ地点にある浄水場で発がん性物質であるトリハロメタン(法的基準有り)の数値が管理目標寸前まで上昇しています。(下記記事参照)  
トリハロメタンは産廃排水に多く含まれている有機物と、浄水場で殺菌処理のため投入される次亜塩素酸ソーダが化学反応を引き起こし生成されます。

6月10日に行われた産廃反対住民集会



2012年5月24日 神戸新聞

### 下流には英賀保校区など 1万8千世帯に配水する山崎浄水場が

成臨興業が運営する宮ヶ谷最終処分場の下流約9km地点には山崎浄水場があります。(英賀保、広畑、津田校区の18400世帯に配水)  
宮ヶ谷処分場では動画映像や裏面写真にもあるように搬入不可品目である有機物を大量に埋め立てている事は明らかであり、上記でも述べたように有機物を多く含む河川水からは浄水過程において発がん性物質であるトリハロメタンが生成されま

### 山崎浄水場への影響も否定できません

姫路市は成臨興業に対し、健康被害防止、環境汚染防止のための措置命令を速やかに発動すべきです。  
日本共産党は、市民の貴重な水道水源である夢前川を守り、悪質な産廃業者に対しては厳正な処分を行うことを求め引き続き住民の皆さんと力を合わせて頑張ります。

姫路市政や市議会、日本共産党へのご意見・ご要望を多数お寄せ下さい